



令和4年度
赤い羽根ポスト・コロナ(新型コロナウイルス)社会に向けた福祉活動応援キャンペーン
～それでもつながり続ける地域・社会をめざして～

「地域に密着した多様な生活支援活動を応援する助成」 助成要項

～喪失から、創出へ～ (第2次募集)

社会福祉法人 栃木県共同募金会

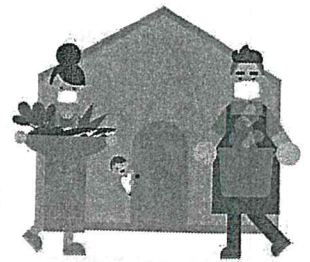
1 趣旨

栃木県共同募金会では、令和2年度から3年度にかけ、全国の共同募金会とともに全国キャンペーンを実施し、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた人々を支える民間の地域福祉活動を支援してきました。

新型コロナウイルスの影響により、仕事・住まい・人との関わりなど、「喪失」してしまったものがあると考えられる一方で、課題が明るみに出て新たな支援が生まれたり、新しい方法での人と人との関わり合いの方法を模索し、工夫が生まれたりもしています。

しかしながら、広がる支援の輪も、コロナ禍が長期化する中で充分とは言えない状況にあると考えられます。

このようなことから、令和4年度においても、課題を広く社会と共有し、人と人との関わりを「創出」していく**地域に密着した多様な生活支援活動の“今”を支える**キャンペーンを行い、ポストコロナ時代における、より豊かな地域共生社会づくりに寄与していきます。



2 助成対象団体等

・団体名義の口座を持つ下記の民間非営利団体。法人格の有無は問いません。

ア)従来から活動を展開している団体

イ)これから活動をはじめようとしている団体

【例】 ボランティアグループ・NPO 法人・社会福祉法人・地区社協
自治会・法定単位民児協等

・反社会的勢力および反社会的勢力と密接な関わりがある団体でないこと

3 助成対象外となる事業・経費

○他の助成金や、公的補助等を受けている事業

(他の助成金を受けた期間・事業と、本助成に申請する期間・事業が明確に区別できる場合には申請可)

○政治、宗教等に利用されている傾向がある事業

○営利を目的に行っていると認められる事業

○人件費

4 助成総額

170万円程度 ※募金額によって変動することがあります。